

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

へいわ きねん こうえん ない りょうしつ きぞん けいせい
平和記念公園内における良質な既存ストック形成

ひろしまし
広島市

平成25年4月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

平成25年4月10日

計画の名称	平和記念公園内における良質な既存ストック形成															
計画の期間	平成25年度 ～ 平成27年度 （3年間）					交付対象	広島市									
計画の目標																
平和記念資料館の展示効果を高めるため、現行の観覧動線を見直す中で、主要な移動手段が階段利用となっている東館について、ユニバーサルデザインに対応した施設とするため、新たにエスカレーターを設置するとともに、展示室内の通路部分の拡張や、手すりの設置等を行い、来館者の利便性の向上や快適な観覧環境の創出を図る。																
計画の成果目標（定量的指標）																
来館者数を平成24年度から平成28年度で1割増とする。																
定量的指標の定義及び算定式		平成19年度～平成22年度における各年度来館者の対前年度伸び率の平均を基に目標値を算定する。（平成23年度は東日本大震災の関係で減少幅が大きいため対象外とする。）								定量的指標の現況値及び目標値			備考 ※中間目標は任意			
										当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)				
										121万人	—	133万人				
全体事業費	合計 (A + B + C)	60百万円	A	51百万円	B	0百万円	C	9百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)			15.0%				
交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)		事業内容・規模等		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
1-A-1	住宅	一般	広島市	直接	広島市	広島平和記念資料館エスカレーター設置等施設整備事業									51	
合計															51	
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
															0	
合計															0	
番号 一体的に実施することにより期待される効果																備考
C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
1-C-1	住宅	一般	広島市	直接	広島市	—	広島平和記念資料館展示整備		広島市						9	
合計															9	
番号 一体的に実施することにより期待される効果																備考
1-C-1	広島平和記念資料館施設整備事業において、エスカレーター設置等と展示整備を同時に行うことにより、当資料館のバリアフリー化と展示の観覧環境の向上の連携を図りながら、効果的・効率的な施設整備を推進 することができる。															

(図面) 社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

計画の名称	1 平和記念公園内における良質な既存ストック形成	交付対象	広島市
計画の期間	平成25年度 ～ 平成27年度（4年間）		



社会資本整備総合交付金チェックシート
(汎用タイプ)

計画の名称:平和記念公園内における良質な既存ストック形成
地方公共団体名:広島市

チェック欄

Ⅰ. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	-
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	-
Ⅱ. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
Ⅲ. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(計画の具体性など、事業熟度が高い)	○